



ふれあい花壇



例年は地域の人が集い、和気あいあいと植え付けていましたが、昨年と今年はコロナの影響で人が集まって植え付けることが難しい状況です。そのような中でも各地域で工夫して植えた花苗が見事に咲き誇り、道行く人を楽しませています。来年は地域の皆さんが集い、植え付けを行える状況になっていることを願って、数地区で给大家介绍いたします。



❀ 上赤須区 自彊館 ❀



❀ 福岡区 大原自治会 ❀



❀ 町4区サークル花壇 ❀



❀ 中沢区 中沢公民館 ❀

今号の話題

- ❀ 赤い羽根共同募金報告
- ❀ なんでも伝言板
- ❀ 共同募金ありがとうメッセージ
- ❀ 善意銀行
- ❀ 災害ボランティアセンターについて

発行者

駒ヶ根市社会福祉協議会 (ふれあいセンター)

駒ヶ根市梨の木2-25

<http://www.kmshakyo.org/>

TEL.0265-81-5900 FAX.0265-81-5745



赤い羽根共同募金 運動が始まります!!

10月1日から12月31日まで

令和2年度、駒ヶ根市では皆様から総額6,553,415円を共同募金にお寄せいただきました。このうち約7割が駒ヶ根市へ還元され、児童青少年福祉、高齢者、障がい者、地域福祉のために使われています。本年も『じぶんの町を良くするしくみ』をキャッチフレーズに、10月1日から全国一斉に募金運動が始まります。市内の各所にご協力をいただき、募金箱を設置させていただきました。どうぞあたたかなご支援をお願い申し上げます。



東伊那大久保児童遊園滑り台補修

(赤い羽根共同募金児童遊園遊具補修事業)

赤い羽根共同募金では、区や自治組で管理している公園の遊具補修や、砂場用砂の補充に助成をしています。今年度は東伊那大久保児童遊園滑り台補修と町2区3ヶ所の砂場用砂の補充に助成することができました。

ありがとうメッセージ

「数少ない遊具の中の滑り台が使えるようになり、地元の子どもたちが公園に戻ってきて元気にあそんでいます」
 「地元の子どもたちが皆で遊ぶことが少なくなりましたが、滑り台が使えるようになり他地区の子どもたちを含めて遊ぶ姿が見られます」
 本当にありがとうございました。



長野県共同募金会広域配分金事業を公募いたします。

1. 「安心・安全なまちづくり活動」支援配分
 会則等を有する非営利団体で、住民を対象に行う防災、防犯啓発・実施事業が対象。配分金は1団体20万円を限度。
 2. 「地域生活支援活動」配分
 孤立をなくす地域住民による包み支え合い活動
 会則等を有する非営利団体で地域住民とともに行う包み支え合い活動で令和4年4月から1年以内の間に行う事業が対象。配分金は事業費の75%以内で配分額は1団体30万円を限度。
 3. 「県域社会福祉団体」配分
 定款・会則等を有し市町村の地域を越えて活動を行う団体で、各種のコミュニティーサービス、ボランティア活動が対象。配分金は事業費の75%以内で配分額は50万円を限度。
- ◆令和4年4月から1年以内の間に行う事業が対象
 - ◆申請書類の請求等お問い合わせは、
駒ヶ根市共同募金委員会（社協内）
 - ◆申請受付期限 **令和3年11月19日(金)**

あなたの活動を 応援します!!



(駒ヶ根市共同募金委員会配分金事業)

駒ヶ根市共同募金委員会では、地域福祉の推進、駒ヶ根市内の地域の特性をいかした発展性・継続性のある事業、地域住民が安心して暮らせるまちづくりを目指す施設・団体・グループを対象に共同募金配分金を公募いたします。

対象団体／市内を拠点に活動し、地域福祉に貢献することが予想される施設・団体及びグループ

対象事業／①備品の購入・修理
 ②文化・スポーツ活動
 ③講演・研修費
 ④調査・研究費

助成金額／1件10万円までとします
 (本事業予算30万円)

応募締切／令和4年1月28日(金)



なんでも伝言板

申し込み・お問い合わせは社協へ
TEL 81-5900

ひとり暮らし高齢者の皆様へ 生活応援番組のご案内

駒ヶ根市社会福祉協議会では、毎年ひとり暮らし高齢者の皆様にふれあいセンターにご参集いただき、明日への活力を養う場として「ひとり暮らし高齢者のつどい」を開催してきました。しかし、本年も新型コロナウイルスは治まらず、開催は昨年につき中止とさせていただくこととなりました。

そこで、本年はCEK(エコシティ・駒ヶ岳)にて、皆様方への応援番組を作成し放映させていただきますので、ぜひご覧いただければ幸いです。

新型コロナウイルスが終息し、ご来訪いただける日を願うと共に、皆様方が今後も益々健康でお過ごしいただけることを祈願致します。

◆ひとり暮らし高齢者応援番組のご案内
チャンネル11(行政チャンネル)

・放送日

令和3年10月26日(火)～
11月2日(火)〔1週間〕

・放送開始時間

午前6時30分・8時30分・10時30分
午後0時30分・3時・7時・9時・11時
※30分番組です

・番組内容

経塚保育園児の歌
上伊那調理師会「自宅でできるカンタンレシピ」他

ありがとうメッセージ

前回、「不要なフェイスタオルが余っていたら分けてほしい」とお願いしたところ、沢山のご寄付を頂くことができました。

皆様の温かいお気持ちに心から感謝いたします。本当にありがとうございました。

大原こだま園 職員一同



また、大原こだま園では肘掛けの付いた椅子を募集しています。ご家庭で不要になった肘掛けの付いた椅子がありましたら、大原こだま園までご連絡をお願いいたします。

お問い合わせ 大原こだま園
TEL: 83-6986 担当: 原

こども食堂 つながる食堂 おいでなんしょ 「食料応援の日」

こんにちは こども食堂です。
コロナウイルスの影響で食堂が開けませんが、前回に引き続き皆さんからご協力いただいた食品をお分けします。お申し込みは不要です。どなたでも気軽にお出かけください。

■日時 令和3年10月10日(日) 10:00~12:00

■会場 ふれあいセンター 駒ヶ根市梨の木2-25

■お配りする食料品

インスタント食品、お米、麺類、野菜、子供さんのお菓子など袋に分けられているものをお渡します。

■その他

マスク着用、手指消毒など、新型コロナウイルス対策にご協力ください。

主催 つながる食堂おいでなんしょこども食堂

共催 駒ヶ根市社会福祉協議会

駒ヶ根ライオンズクラブ

後援 駒ヶ根市教育委員会



問い合わせ こども食堂担当 肥野 83-3459
下井 83-3645

寄付募集

駒ヶ根市社会福祉協議会では令和元(2019)年/令和2(2020)年産以降のお米を募集しています。白米、もみ、玄米どの状態でも結構です。

ご寄付いただいたお米は、生活困窮者支援や、食料応援に活用させていただきます。

皆さんのあたたかい支援どうぞよろしく願います。

お問い合わせ 駒ヶ根市社会福祉協議会
TEL: 81-5900 担当: 宮崎・伊藤



善意銀行報告

あたたかな真心、ありがとうございました。

(2021年7月1日~2021年8月20日)

氏名等	金額(円)・物品
駒ヶ根マレットゴルフ同好会 様	50,000円
駒ヶ根スポーツ協会ゲートボール部 様	30,000円
東中学校 ふるさと7班 様	米、食材
松田 美幸 様	フェイスタオル22枚
信英蓄電器箔労働組合 様	食料品29kg
連合上伊那地協 様	食料品4kg
西山荘 様	タオル100本
(株)ダイナム長野駒ヶ根店 様	米ほか食料品、充電式電池

災害ボランティアセンターについて

災害ボランティアセンターって、聞いたことがありますか？

近年、全国各地で発生している災害では、災害ボランティアが地域住民とともに被災者支援・復興支援に重要な役割を果たしています。

駒ヶ根市で災害が起こった際、災害ボランティアセンターは、市災害対策本部から駒ヶ根市社会福祉協議会に開設要請され、ふれあいセンターに設置することとなっています。

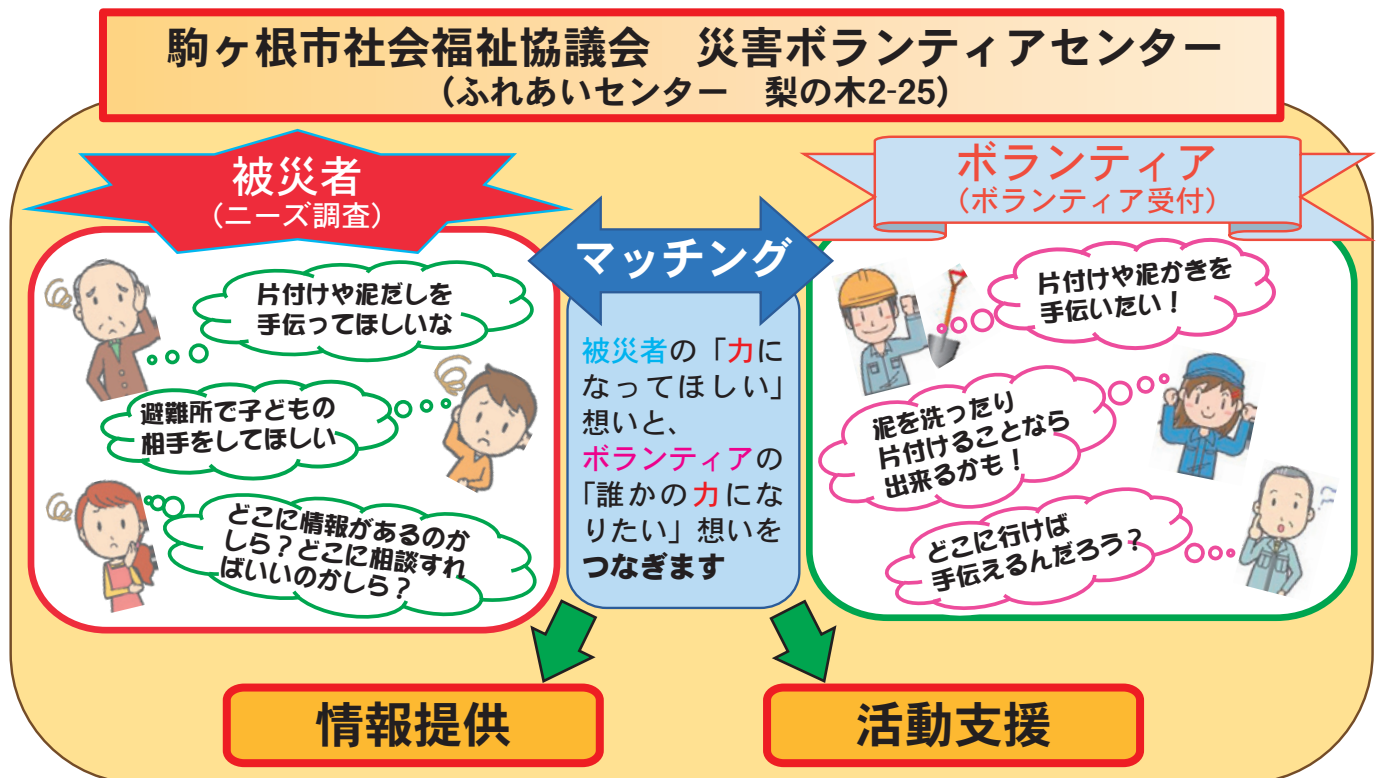
災害ボランティアセンターは何をすることで？

災害が発生すると、被災地を支援（応援）したいボランティアが訪れます。そこで、そのボランティアを取りまとめる機関が「災害ボランティアセンター」です。

多くのボランティアが訪れても、どこで、誰が、どのような助けを求めているのかわからなければ支援につながりません。

・・・そこで・・・

- ・被災した住民の方の「助けてほしいこと」を聞いたり、地域住民の方々や関係機関からの情報を集め、広報したりします。
- ・被災した住民の方の「助けてほしい」思いと、ボランティアの「誰かの力になりたい」思いをつなぎます。



駒ヶ根市社協では、災害ボランティアセンターを立ち上げ、運営する訓練をしています。

昨年は、以下の3つの目標を掲げて訓練をしました。(R2.10.26)



①受付の流れを体験しよう



②資機材を動かしてみよう！
触ってみよう！



③大鍋を使って炊き出しをしてみよう！